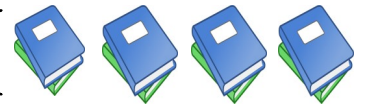


女性センター図書室より



新着図書紹介（令和2年1月）

女性センター「ハーモニー」図書室 ～悩みや生き方の問題に直結する資料を集めています～

出会い系サイトで70人と実際に会って その人に合いそうな本をすすめまくった 1年間のこと

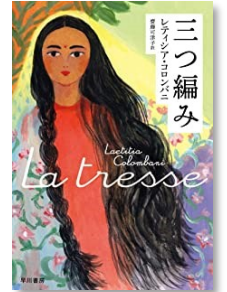
花田菜々子 / 著
河出書房新社



夫と別れた書店員の著者が、新しい自分になって元気を取り戻す手段に選んだのは「出会い系サイト」に登録すること。今までの日常では絶対に会わなかったような人達に日々「その人にぴったりの」本を紹介。本を通して笑って泣いた衝撃のノンフィクション。

三つ編み

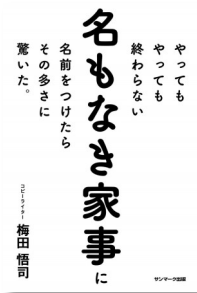
レティシア・コロンバニ / 著
齋藤可津子 / 訳
早川書房



三大陸の三人の女性。かけ離れた境遇に生きる彼女たちに共通するのは、女性が押し付けられる困難と差別に立ち向かっていること。ある者は娘の教育のため、ある者は仲間の生活のため、ある者は自身の夢のために理不尽と闘う。絶大な共感と感動を集めた話題作。

やってもやっても終わらない 名もなき家事に名前をつけたら その多さに驚いた。

梅田悟司 / 著
サンマーク出版



コピーライターである著者が育休を取って気づいたことをもとに、無限にある「名もなき家事」に名前を付け、1日の流れに沿って紹介。家事をがんばるすべての人に贈る、読むだけで元気が出る一冊。

13歳、「私」をなくした私 性暴力と生きることのリアル

山本潤 / 著
朝日新聞出版



著者は、日本で初めて性暴力被害当事者団体である一般社団法人Springを設立。13歳から7年間にわたる実父からの性被害と、その後の葛藤と再生を赤裸々に綴った本。

僕はイエローでホワイトで、 ちょっとブルー

ブレイディみかこ / 著
新潮社



アイルランド人の父と日本人の母（著者）との間に生まれた息子の日常を綴ったエッセイ。多人種が共生するイギリスで、今なお根深く残る人種差別、偏見、格差。11歳の息子が自分のアイデンティティを探して成長する姿を温かく描いている。

日本のフェミニズム since 1886 性の戦い編

北原みのり / 責任編集
河出書房新社



1886（明治19）年、矢島楯子らは「矯風会」を設立し、娼妓運動を積極的に展開した——。このほか、売春防止法、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、レズビアン運動などの歴史をわかりやすく解説。



鶴ヶ島市女性センター「ハーモニー」図書室（保健センター裏）

〔貸出日〕 火～土曜日 9時～17時（祝日、年末年始、全館清掃日はお休みです。）

〒350-2213 鶴ヶ島市大字脚折1922番地7 電話 049-287-4755 FAX 049-271-5297